記載例の整理表

県に確認を			製造	告所の製造工程 ^{※1} 輸出業		輸出業者	適合性調査	
求める品目 (製造所)	輸出しようとする物	承認等	原薬1 =	⇒ 原薬2 ■	→ 製剤	(証明申請者)	申請 ^{※2} (申請義務者)	記載例
原薬 (A社)	原薬 (国内向け)	(なし)	A社	(なし)	(なし)	A社	(不要)	記載例 1
原薬 (A社)	原薬 (輸出専用)	輸出届 (A社)	A社	(なし)	(なし)	A 社 (輸出届出者)	輸出適合性 (A社)	記載例2
原薬 (A社)	原薬 (輸出専用)	輸出届 (B社)	A社	B社 (外国表示)	(なし)	B社 (輸出届出者)	輸出適合性 (A社)	記載例3
原薬 (A社)	製剤 (国内向け・医療用)	製販承認 (B社)	A社	(なし)	X社	B社 (製販業者)	国内適合性 (B社)	記載例4
原薬 (A社)	製剤 (国内向け・一般用)	製販承認 (B社)	A社	(なし)	X社	B社 (製販業者)	(不要)	記載例5
原薬 (A社)	製剤(輸出専用)	輸出届 (B社)	A社	(なし)	X社	B社 (輸出届出者)	輸出適合性 (A社)	記載例6
製剤 (C社)	製剤 (国内向け・一般用)	製販承認 (C社)	X社	(なし)	C社	C社 (製販業者)	国内適合性 (C社)	記載例7
製剤 (C社)	製剤 (国内向け・一般用)	製販承認 (D社)	X社	(なし)	C社	D社 (製販業者)	国内適合性 (D社)	記載例8
製剤 (C社)	製剤 (輸出専用)	輸出届 (C社)	X社	(なし)	C社	C社 (輸出届出者)	輸出適合性 (C社)	記載例 9
製剤 (C社)	製剤 (輸出専用)	輸出届 (D社)	X社	(なし)	C社	D社 (輸出届出者)	輸出適合性 (C社)	記載例 10

^{※1} 黄色セル部分の製造所に関する「GMP証明書発給申請に係る調書(様式22別紙)」を想定したもの。(よくあるケース)

^{※2} 適合性調査申請の欄は、<mark>黄色セル</mark>部分の製造所に係る調査種別及び申請義務者を整理したもの。

【記載例1】「原薬」の調書に係る補足(原薬①)

・製造業者(A株式会社)が製造した原薬(国内向け)を自ら輸出する。 証明希望製品に係るGMP調査に関する調書(様式22別紙)の補足情報

製造	所名	A株式会社 高松製造所			
1 提出者情報*1 担当:	者名	(氏名)			
(製造業者) 電	話	087-***-***			
У —	- ル	****@***. co. jp			
2 PMDAへの証明申請者**	1	☑ 上記1と同じ □()		
3 県に確認を求める品目名**	2	日本薬局方 アセトアミノフェ	ン(製造専用)		
-1 原薬又は製剤の別		☑ 原薬 □ 製剤			
原薬の場合、 輸出品は右欄のいずれか		☑「原薬」を輸出 □「製剤」を輸出(<u>確認対象の</u>) 「原薬」は製剤の原料)		
M F 登録のある原薬の場 その登録番号及び年		(該当ある場合に記載する。なけ	ければ空欄とする。)		
		輸出用名称			
	① 輸 出 届 ②製造販売 承認(又は 製造販売届) ③上記以外	届出年月日			
① 輸 と -2 輸出届等に 関する情報*3 (右欄の①~③の)		輸出届が簡略記載形式の場合、その場合、を表現である。 製造販売承認(又は製造則 販売 名			
<u>いずれか</u> に記入」 (2製造		販 売 名			
承認(承認番号			
製造販		承認年月日			
③上記		✓ 国内向け原薬をそのまま輸□ その他(出する)		
4 県に確認を求める品目に係	る	GMP調査報告書の参照番号	303 香 GMP100		
直近のGMP調査の状況 *		調査年月日	令和3年●月●日		
(2年以内)		対象品目の番号*5	No.		
		申請者* ⁷			
		申請の別*8	□ 国内 □ 輸出		
5 県に確認を求める品目に係 直近の GMP 適合性調査申請		システム受付番号			
世近の dimr 過日性調査中間 状況(5年ごと)*6		申請年月日			
		結果通知年月日(区分適合性調	_		
		査にあっては有効期間)	=1# 7 #		
			記載不要 (適合性調査不要のため)		

【記載例2】「原薬」の調書に係る補足(原薬②)

・製造業者(A株式会社)が製造した原薬(輸出専用)を自ら輸出する。 証明希望製品に係るGMP調査に関する調書(様式22別紙)の補足情報

製造所名	A株式会社 高松製造所			
1 提出者情報*1 担当者名	(氏名)			
(製造業者) 電	087-***			
У — Л	*****@***. co. jp			
2 PMDAへの証明申請者*1	☑ 上記1と同じ □()		
3 県に確認を求める品目名*2	Acetaminophen	JP		
-1 原薬又は製剤の別	☑ 原薬 □ 製剤			
原薬の場合、	☑「原薬」を輸出			
輸出品は右欄のいずれか	□「製剤」を輸出(<u>確認対象の</u>)「原薬」は製剤の原料)		
M F 登録のある原薬の場合、 その登録番号及び年月日	(該当ある場合に記載する。なけ	れば空欄とする。)		
	輸出用名称 Acetamin	ophen JP		
	届出年月日 平成 25 年●月●	日 A株式会社の輸出届		
	輸出届が簡略記載形式の場合、 その引用先の情報			
① 輸 出 届	ロ 表足別児予応(入は表足別	売届)		
-2 輸出届等に	販売名	→ 対 乗 旦 日局を引用		
関する情報*3	承認年月日			
「右欄の①~③の	☑ その他(日本薬局方 アセトアミノフェン 🗐 (輸)			
<u>いずれか</u> に記入 ②製造販売	販 売 名	略記載形式なく、フル		
承認(又は		載形式の場 (は記載不要)		
	承認年月日			
③上記以外	│ □ 国内向け原薬をそのまま輸b │ □ その他(出する))		
4 県に確認を求める品目に係る	GMP調査報告書の参照番号	303 香 GMP100		
直近のGMP調査の状況 *4	調査年月日	令和3年●月●日		
(2年以内)	対象品目の番号*5	No.		
	申請者*7	A株式会社		
	申請の別*8	□ 国内 ☑ 輸出		
5 県に確認を求める品目に係る 直近の GMP 適合性調査申請の	システム受付番号	3730108000999		
世近の dim 過日性調査中間の 状況 (5年ごと) * ⁶	申請年月日	令和元年●月●日		
	結果通知年月日(区分適合性調	<u> </u>		
	査にあっては有効期間)	令和元年■月■日		

【記載例3】「原薬」の調書に係る補足(原薬③)

・製造業者(A株式会社)が製造した原薬を輸出業者(B株式会社)が外国向け表示(表示工程)を行い、Bが原薬(輸出専用)を輸出する。

		製造所名	A株式会社 高松製造所		
-	l 提出者情報* ¹	担当者名	(氏名)		
	(製造業者)	電話	087-***-***		
		メール	****@***. co. jp		
2	2 PMDAへの証明E	── 申請者* ¹	□ 上記1と同じ ☑(B株式会社	
3	3 県に確認を求める品	品目名* ²	日本薬局方 アセトアミノフ	ェン(製造専用)	
	-1 原薬又は製剤の	引	☑ 原薬 □ 製剤		
	原薬の場合、 輸出品は右欄のい	ずれか	✓「原薬」を輸出□「製剤」を輸出(確認対象	の「原薬」は製剤の原料)	
	MF登録のある原 その登録番号及	薬の場合、	(該当ある場合に記載する。な	· ·	
			輸出用名称 Acetami	nophen JP	
			届出年月日 平成 25 年●月	日 B株式会社の輸出届	
-	-2 輸出届等に 関する情報* ³ (右欄の①~③の)	①輸出届	輸出届が簡略記載形式の場合、 □ 製造販売承認(又は製造 販 売 名 承認番号 承認年月日 ▼ その他(日本薬局方	販売届) 日局を引用する簡略記載の場合の記載例 「ヤセトアミノフェン」(輸出届が簡	
	しいずれかに記入し	②製造販売 承認(又は 製造販売届)	販 売 名	────────────────────────────────────	
			承 認 番 号 は記載さ		
			承認年月日		
		③上記以外	□ 国内向け原薬をそのまま □ その他(前出する)	
_	1 県に確認を求める品	品目に係る	GMP調査報告書の参照番号	303 香 GMP100	
	直近のGMP調査の状況 *4 (2年以内)		調査年月日	令和3年●月●日	
			対象品目の番号* 5	No. ●	
			申請者* ⁷	A株式会社 Bの輸出届で	
		7 <i>7 1- 1</i> - 7	申請の別*8	□ 国内 ☑ 輸出 あっても、A の製造所に係	
5	5 県に確認を求める品 直近の GMP 適合性詞		システム受付番号	3730108000999 る輸出適合性 調査申請はA	
	状況(5年ごと)*		申請年月日	令和元年●月●日 が行う必要が	
			結果通知年月日(区分適合性調 査にあっては有効期間)	令和元年■月■日	
ı				1	

【記載例4】「原薬」の調書に係る補足(原薬④)

・製造業者が(A株式会社)が製造した原薬を原料とした製剤(<u>国内向け・<mark>医療用医薬品</mark></u>) を製造販売業者(B株式会社)が輸出する。

	製造所名	A株式会社	上。高松製造所			
1 提出者情報* ¹	担当者名	(氏名)				
(製造業者)	電話	087-***-*	** *			
	メール	*****@***.	co. jp			
2 PMDAへの証明申	· ·請者* ¹	□ 上記1	□ 上記1と同じ ☑(B株式会社)			
3 県に確認を求める品目名*2		日本薬局方	ī アセトアミノフ:	ェン(製造専	用)	
-1 原薬又は製剤の別	ıJ	☑ 原薬	□製剤			
原薬の場合、 輸出品は右欄のいる	 ずれか	□「原薬」 <mark>☑</mark> 「製剤」	を輸出 を輸出(<u>確認対象の</u>	の「原薬」は	製剤の原料)	
M F 登録のある原 その登録番号及		(該当ある場	合に記載する。なり	ナれば空欄と ⁻	する。)	
		輸出用名称				
	①輸出届	届出年月日				
-2 輸出届等に 関する情報* ³ √右欄の①~③の〕		□ 製造販販 引	番 号 手月日		情報 	
しいずれかに記入し	②製造販売 承認(又は 製造販売届)	販 売 名 アセトアミノフェン錠 500mg「KGW」			「KGW」	
		承認番号	22500AMX1234500	00		
		承認年月日	平成 25 年●月●	日		
	③上記以外	n □ 国内向け原薬をそのまま輸出する □ その他 (出する)	
4 県に確認を求める品	品目に係る	GMP調査報	発告書の参照番号	303 香 GMP100		
直近のGMP調査の		調査年月日		令和3年●月●日		
(2年以内)		対象品目の番	\$号*5	No.		
		申請者* 7		B株式会社	±	
	10-57	申請の別*8		☑ 国内	□ 輸出	
5 県に確認を求める品 直近の GMP 適合性訓		システム受付	古番号	373010800	00999	
状況(5年ごと)*		申請年月日		令和元年	●月●日	
		結果通知年月 査にあっては	日(区分適合性調 は有効期間)	令和元年▮	■月■日	

【記載例5】「原薬」の調書に係る補足(原薬⑤)

・製造業者が(A株式会社)が製造した原薬を原料とした製剤(<u>国内向け・一般用医薬品</u>) を製造販売業者(B株式会社)が輸出する。

証明希望製品に係るGMP調査に関する調書(様式22別紙)の補足情報

製造所名A株式会社高松製造所				
1 提出者情報*1 担当者名 (氏名)				
(製造業者) 電 話 087-***-****				
メ — ル *****@***. co. jp				
2 PMDAへの証明申請者*1 □ 上記1と同じ ☑ (B株式会社)				
3 県に確認を求める品目名*2 日本薬局方 アセトアミノフェン(製造専用)				
-1 原薬又は製剤の別 ☑ 原薬 □ 製剤				
<u>原薬の場合、</u> □「原薬」を輸出 輸出品は右欄のいずれか ✓「製剤」を輸出(確認対象の「原薬」は製剤の原料)				
MF登録のある原薬の場合、 その登録番号及び年月日 (該当ある場合に記載する。なければ空欄とする。)				
その豆球番号及び平月日				
	増出サガロ			
① 輸 出 届 口 製造販売承認(又は製造販売届)				
-2 輸出届等に 販売名 -2 輸出届等に				
本認番号	承認番号 不認年月日			
(右欄の①~③の) ロ その他()	_			
いずれかに記入 ②製造販売 版 売 名 総合かぜ薬「KGW」				
承認(又は 承認番号 22500APX12345000 B株式会社の	承認			
製造販売届) 承認年月日 平成 25 年●月●日				
③上記以外 □ 国内向け原薬をそのまま輸出する □ その他()				
4 県に確認を求める品目に係る GMP調査報告書の参照番号 303 香 GMP100				
直近のGMP調査の状況 * ⁴ 調査年月日				
(2年以内) 対象品目の番号* ⁵ No. ●				
申請者*7				
申請の別*8 □ 国内 □ 輸出				
5 県に確認を求める品目に係る 直近の GMP 適合性調査申請の				
状況(5年ごと)*6 申請年月日				
結果通知年月日(区分適合性調				
査にあっては有効期間) 記載不要				

記載小安 (適合性調査不要のため)

【記載例6】「原薬」の調書に係る補足(原薬⑥)

・製造業者(A株式会社)が製造した原薬を原料とした製剤(輸出専用)を輸出業者(B 株式会社)が輸出する。

		製造所名	A株式会社	t 高松製造所				
1	提出者情報*1	担当者名	(氏名)					
	(製造業者)	電話	087-***-*	***				
		メール	*****@***	.co.jp				
2	PMDAへの証明	── 申請者 * ¹		と同じ ☑(B株式会社)		
3	場 県に確認を求める品	品目名*2	日本薬局力	う アセトアミノフ	ェン(製造専用)		
	-1 原薬又は製剤の	引	☑ 原薬	□製剤				
	原薬の場合、 輸出品は右欄のい	ずれか		を輸出 を輸出(確認対象)	の「原薬」は製	一)	
	MF登録のある原 その登録番号及	薬の場合、		場合に記載する。な			,	
			輸出用名称	SOUGOU-	KAZE「KG	WJ		
			届出年月日	平成 25 年●月●	日	B株式	代会社の軸	創出届
	-2 輸出届等に 関する情報* ³ (右欄の①~③の)	①輸出届	輸出届が簡略記載形式の場合、その引用先の情報 ☑ 製造販売承認(又は製造販売届) 販売名 総合かぜ薬「KGW」 承認番号 22500APX12345000 承認年月日 平成25年○月○日 □ その他((輸出届が簡略記述					
	いずれかに記入	②製造販売	販売名	3 (でなく。場合は記載	フル記載	
		承認(又は	承認番号					
		製造販売届)	承認年月日					
		③上記以外	□ 国内向	け原薬をそのまま輔 (前出する)		
4	- 県に確認を求める品	品目に係る	GMP調査幸	発告書の参照番号	303 香 GMP10	00	Bの輸品	L 出届であ
	直近のGMP調査の状況 *4		調査年月日		令和3年●	月●日		Aの製造 る輸出適
	(2年以内)		対象品目の都	\$号* ⁵	No.		合性調	査申請は
			申請者* ⁷		A株式会社	4	Aか行 [、] 、ある。	う必要が
			申請の別*8		□ 国内	✓ 輸	Ш	
5	5 県に確認を求める品 直近の GMP 適合性詞		システム受付	一	37301080009	999		
	状況(5年ごと)*		申請年月日		令和元年●	月●日		
			結果通知年月 査にあってに	日(区分適合性調 は有効期間)	令和元年■	月■日		

【記載例7】「製剤」の調書に係る補足(製剤①)

・製造業者(C株式会社)が製造した製剤(国内向け)を自ら輸出する。(Cが製造及び製造販売している製剤(国内向け)をそのまま輸出する。)

		製造所名	C株式会社	上 高松製造所		
1	提出者情報*1	担当者名	(氏名)			
	(製造業者)	電話	087-***-*	***		
		メール	*****@***	. co. jp		
2	? PMDAへの証明	□ ■請者* ¹	☑ 上記 1	と同じ 口()
3	3 県に確認を求める品目名*2		総合かぜ薬	ξ「KGW」		
	-1 原薬又は製剤の別		□ 原薬	☑ 製剤		
	原薬の場合、		口「原薬」		D.「百苓」 け制	刻の臣約)
	輸出品は右欄のい MF登録のある原		□「製剤」	を輸出(<u>確認対象の</u>	リー原楽」は翌	<u> </u>
	その登録番号及		(空欄)			
			輸出用名称			
			届出年月日			
			輸出届が簡略記載形式の場合、その引用先の情報			
		①輸出届	□ 製造販売承認(又は製造販売届)			
	0		販 売 名			
	-2 輸出届等に		承 認 番 号			
	関する情報*3		承認年月日			
	「右欄の①~③の)		□ その他	卢 ()
	し <u>いずれか</u> に記入丿	②製造販売 承認(又は 製造販売届)	販 売 名	総合かぜ薬「K(GWJ	
			承認番号	22500APX1234500	00	C株式会社の承認
			承認年月日	平成 25 年●月●	日	
		③上記以外	□ 国内向 □ その他	け原薬をそのまま輸 (出する)
4	- 県に確認を求める品	品目に係る	GMP調査報	発告書の参照番号	303 香 GMP1	00
	直近のGMP調査の		調査年月日		令和3年●月●日	
	(2年以内)		対象品目の番	\$号*5	No.	
			申請者* ⁷		C株式会社	
-	こ 月に変数を求める	コローはて	申請の別*8		☑ 国内	□輸出
5	5 県に確認を求める品 直近の GMP 適合性記		システム受付	计番号	3730108000	
	状況(5年ごと)*	6	申請年月日		令和元年●	月●日
			結果通知年月	日(区分適合性調	△和二左■	8 = 0
			査にあっては有効期間)		令和元年■月■日	

【記載例8】「製剤」の調書に係る補足(製剤②)

・製造業者(C株式会社)が製造した製剤(国内向け)を製造販売業者(D株式会社)が輸出する。(DがCに製造委託している製剤(国内向け)をそのまま輸出する。)

製造所名	C株式会社 高松製造所				
1 提出者情報*1 担当者名	(氏名)				
(製造業者) 電 語	087-***-***				
У — N	****@***. co. jp				
2 PMDAへの証明申請者*1	□ 上記1と同じ ☑(D株式会社)			
3 県に確認を求める品目名*2	総合かぜ薬「KGW」				
-1 原薬又は製剤の別	□ 原薬 ☑ 製剤				
原薬の場合、 輸出品は右欄のいずれか	□「原薬」を輸出 □「製剤」を輸出(確認対象	の「原薬」は製剤の原料)			
MF登録のある原薬の場合、		10级用900001			
その登録番号及び年月日	(空欄)				
	輸出用名称				
	届出年月日				
	輸出届が簡略記載形式の場合、 その引用先の情報				
①輸出雇	□ 製造販売承認(又は製造販売届)				
 -2 輸出届等に	販 売 名				
	承認番号 承認年月日				
(右欄の①~③の)	□ その他()				
いずれかに記入					
②製造販売	販売名 総合かぜ薬「KGW」				
承認(又は	承認番号 22500APX123450	000			
製造販売届	承認年月日 平成 25 年●月	●日			
③上記以外	□ 国内向け原薬をそのまま □ その他(輸出する)			
4 県に確認を求める品目に係る	GMP調査報告書の参照番号	303 香 GMP100			
直近のGMP調査の状況 *4	調査年月日	令和3年●月●日			
(2年以内)	対象品目の番号*5	No.			
	申請者*7	D株式会社			
	申請の別*8	☑ 国内 □ 輸出			
5 県に確認を求める品目に係る 直近の GMP 適合性調査申請の	システム受付番号	3730108000999			
状況(5年ごと)*6	申請年月日	令和元年●月●日			
	結果通知年月日(区分適合性調	<u></u>			
	査にあっては有効期間)	令和元年■月■日			

【記載例9】「製剤」の調書に係る補足(製剤③)

・製造業者(C株式会社)が製造した製剤(輸出専用)を自ら輸出する。(Cが製剤(輸出 専用)を製造し、自ら輸出する。)

製造所	名 C株式会社 高松製造所	
1 提出者情報*1 担当者	名 (氏名)	
(製造業者) 電	話 087-***-***	
У —	ル *****@***. co. jp	
2 PMDAへの証明申請者*1	☑ 上記1と同じ □()
3 県に確認を求める品目名*2	SOUGOU-KAZE 「K	GWJ
-1 原薬又は製剤の別	□ 原薬 ☑ 製剤	
原薬の場合、	□「原薬」を輸出	の「原本」は制刻の原例)
輸出品は右欄のいずれか MF登録のある原薬の場合	□「製剤」を輸出(<u>確認対象(</u>	<u>の「原楽」は製剤の原料</u>)
その登録番号及び年月		
	輸出用名称 SOUGOU一	KAZE「KGW」
	届出年月日 平成 25 年●月●	日 C株式会社の輸出届
@ +A .II.	輸出届が簡略記載形式の場合、	その引用先の情報
1 輸出	▼ 表担別儿子記(入は表担)	
-2 輸出届等に	販売名 総合かぜ薬	7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
 関する情報* ³	承 認 番 号 22500APX12 承認年月日 平成 25 年(-04000 する館略記制
(右欄の①~③の)	_ 「	<u>プタンロ</u> の場合の記載 例
いずれかに記入		(輸出届が簡
②製造販	売	略記載形式で
承認(又	は 承認番号	載形式の場合 (は記載不要)
製造販売	承認年月日	(10.110-14)
③上記以	外 □ 国内向け原薬をそのまま輸	
	´´' □ その他(○MD調本報失事の会昭番号) 303 香 GMP100
4 県に確認を求める品目に係る 直近のGMP調査の状況 *4		令和 3 年 ● 月 ● 日
(2年以内)	調査サガロ 対象品目の番号*5	No. ●
	申請者* ⁷	C株式会社
	申請の別*8	□国内□■制出
5 県に確認を求める品目に係る	システム受付番号	3730108000999
直近の GMP 適合性調査申請の 状況(5年ごと)* ⁶	申請年月日	令和元年●月●日
	査にあっては有効期間)	令和元年■月■日

【記載例 10】「製剤」の調書に係る補足(製剤④)

・製造業者(C株式会社)が製造した製剤(輸出専用)を輸出業者(D株式会社)が輸出する。(DがCに製造委託している製剤(輸出専用)をDが輸出する。)

製造所	斤名	C株式会社 高松製造	造所		
1 提出者情報*1 担当者	1 名	(氏名)			
(製造業者) 電	話	087-***-***			
× -	ル	****@***. CO. jp			
2 PMDAへの証明申請者*1		口 上記1と同じ	☑(D株式会社)	
3 県に確認を求める品目名*2		SOUGOU-KAZ	ZE「KGW」		
-1 原薬又は製剤の別		□ 原薬 ☑ 製剤	ij		
<u>原薬の場合、</u> 輸出品は右欄のいずれか		 □「原薬」を輸出 □「製剤」を輸出(確	 望認対象の「原薬」は	製剤の原料)	
MF登録のある原薬の場合		(空欄)		<u> </u>	
	日				
		輸出用名称 SOUG	GOU-KAZE [K	GWJ	
		届出年月日 平成 25	年●月●日	D株式会社の輸出届	
	_	輸出届が簡略記載形式の)場合、 その引用先の (青報	
1) 輸 出	1 動出届		は製造販売届出情報)		
-2 輸出届等に			合かぜ薬「KGW」 FOOADY100AF000	承認書を	引用
			500APX12345000 成 25 年〇月〇日	する簡略	
(右欄の①~③の)		□ 本応牛月□ <mark>干</mark> □ その他(火 20 年0万0日	────────────────────────────────────	記載
いずれかに記入	②製造販売 承認(又は 製造販売届)			(輸出届	
		販売名		略記載形	
承認()		承認番号		載形式の	場合
製造販売		承認年月日			要)
		□ 国内向け原薬をそ			
③上記以	以外	□ その他()	
│ │4 県に確認を求める品目に係	る	GMP調査報告書の参照		Dの輸出	
直近のGMP調査の状況 *	4	調査年月日	令和3年	●月●日 っても、 造所に係	
(2年以内)		対象品目の番号*5	No.	適合性調はこが行	査申請
		申請者* ⁷	C株式会社	せ がある。	フ必安
		申請の別*8	□ 国内	☑ 輸出	
5 県に確認を求める品目に係 直近の GMP 適合性調査申請		システム受付番号	373010800	0999	
状況(5年ごと)*6		申請年月日	令和元年	●月●日	
		結果通知年月日(区分適	i合性調		
		査にあっては有効期間)	节机尤牛	令和元年■月■日	